

部活応援隊が行く!!

それぞれの価値観を共有し、 一体感のある音楽を奏でる

上野高等学校 ギター・マンドリン部

ギター・マンドリン部は三重県内に4校しかない、めずらしい部活動。2年生10人、1年生11人で、全国大会での入賞を目標に、日々練習に取り組み、地域からイベントに招待されて演奏会を行っています。

Q1 部活の魅力は?

A1 粒来さん「ギター、マンドリン、マンドロ、マンドリンチェロ、ベースのパートに分かれて練習しますが、みんなで音を合わせる時には達成感があります。」



部長 粒来 啓太さん
(つばらい けいた)

Q2 部活動で心がけていることは?

A2 粒来さん「部長だからと二人で抱え込まず、演奏以外の運営などは仕事を分け合って、みんなで取り組んでいます。(荒井先生)部活で高校生活を充実させたい、みんなで楽しく演奏したいと思える環境を作ろうと励んでいます。」

Q3 ギター・マンドリン部の強みは?

A3 粒来さん「演奏しているのが楽しく、そうと言われるます。聴く側にも伝わって楽しい気持ちにさせるのが、一番の強みです。」



Q4 現在の目標は?

A4 (粒来さん)全国大会へ出場するための第一歩として、11月の県大会をいい形で迎えたいと思います。



Q5 部活での課題は?

A5 (粒来さん)音楽という芸術を作り上げるには一人一人の価値観が深く関係しています。価値観には差があるので、自分が思っていることを正直に伝え、お互いしっかりと擦り合わせていくことです。

Q6 どんなことを意識して練習していますか?

A6 (粒来さん)信頼できる人間関係ができないと、いい音楽は生まれません。学年も楽器も問わず、全員の仲が良く練習しています。部活外でも地域のお祭り一緒に出かけたり、カラオケに行ったり、仲を深めることを大事にしています。(荒井先生)OBやOGの方たちも技術講習会を開いてくれたり、たくさんの方の支援を受けていることを伝えています。



顧問 中西 幸太郎先生

顧問 荒井 将友先生

二次元コードを読み取るとギター・マンドリン部のコメントが見られます。

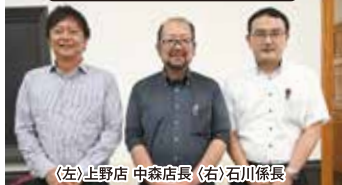


Q7 部活動を通してこれから取り組んでいきたいことは?

A7 (荒井先生)みんなの親世代になるので、ギタマン部のお父ちゃんとして、一つのファミリーとして活動していけたらと思っています。部員たちが失敗しないよう、先回りしてしまおうことはありますが生徒の自主性に重きを置き、世話を焼きすぎないよう大きな方向性だけつくってあげたいと思っています。



取材協力ありがとうございました!



(左)上野店 中森店長 (右)石川係長

